

学校支援ボランティアだより



編集・発行
〒679-2212

福崎町学校支援実行委員会・福崎町教育委員会
福崎町福田 176-1 Tel 0790-22-3755

学校支援ボランティア活動のしくみ

なにか
できる事
あるかな？



学校から依頼された活動と、ボランティアの皆さんとを調整し、学校支援ボランティアさんに依頼します。

福崎町学校支援地域本部事業が動き始めて1年が過ぎました。子どものため、学校のため、地域のために始まったこの活動ですが、みなさんをご存知でしょうか？

初めての年で試行錯誤の一年でしたが、ボランティアさんのご協力のお陰で、少しずつ前に歩み始めております。

この一年の活動のご報告として“ボランティアだより”を発行いたしました。ぜひ、目を通していただきまして、この活動に関心を持っていただき、ご協力いただければと思います。そしてまた、この活動がみなさんの生きがいがづくり、地域づくりにつながることを期待しております。

「みんなで支える学校 みんなで育てる子ども」 福崎町教育長 高寄 十郎

文部科学省では、地域住民がボランティアとして学校の教育活動をサポートする体制を整備する『学校支援地域本部事業』を実施しており、福崎町においても、町民の皆さんにより授業の補助や長期休業中の補充学習、読み聞かせや校庭の環境整備、登下校時や校内のパトロールなど、学校や地域の実情に応じ、様々な活動を支援していただいていますことに感謝申し上げます。

おかげで、子どもたちが安心して登下校ができる、子どもに落ち着きが出てきた、恵まれた環境の下で勉強がはかどる、子どもがしっかり挨拶をするようになった、他所の子どもも話ができるようになった等々の嬉しい変革の様子を耳にするようになりました。

学校支援地域本部の支援は、学校のニーズに応じて行われるべきものですが、一方で、学校側にあっても、積極的に地域と連携して、その力を借りながら地域ぐるみで子どもを育てていこうとする意識がなければなりません。すなわち、学校においては、学校、家庭、地域をつなぐ新たな連携方策として学校支援地域本部を積極的に活用することが必要です。そのためには、アカウンタビリティの視点を持って学校をいっそう開かれたものとしていくとともに、単に地域の力を借りるのみならず、学校もまた積極的に地域に貢献する姿勢が求められます。

福崎町には、『埋蔵金』と言えるすばらしい人材が多数眠っておられます。「できる人が、できるときに、できることを支援する。」心意気で、ほんのわずかな活動で結構です。より多くの方が、「みんなで支える学校、みんなで育てる子ども」活動にご参加いただけると有り難いです。あの、マザーテレ

サのことはばです。「私のしていることは、大海の一滴に過ぎない。けれど、大海は、その一滴一滴の集まりである。」その一滴、一滴の集まりをお願いします。





ボランティアのみなさん、ありがとう!



<学習活動支援>



図書貸出し補助



ホテルについての講義



手話教室



おもしろ理科教室

この他にも、中国語通訳・本の読み聞かせ・里山散策・米作りについて等、たくさんの支援をしていただきました。子どもたちからは、「楽しくて面白くて、とても勉強になりました。」学校からは、「学習場所や学習内容に変化があり、子どもたちは生き生きと、目の輝きが増していました。また地域の方との出会いにより、社会性も身につくと思います。」との声が届いています。



福崎音頭指導

<安全対策支援>



校内の見回り



登下校の挨拶・声かけ



一斉下校時の安全確保の誘導



各自治会サポーターとの合同で活動しています。暑い日寒い日、また雨の日風の日、悪天候で大変な日もありますが、いつも温かい目で子どもたちを見守っていただいています。

子どもたちからも、「登下校時に笑顔で話しかけてもらって、安心して学校に行ける。」学校・保護者からも、「地域の方には頭の下がる思いです。よくしていただいていると感謝しています。地域の方とのつながりも深まり、生徒の表情も良くなりました。」との声が届いています。



<環境整備支援>



植木(高木、低木)の剪定・草刈り・手入れ



フェンスの修理



階段の修理・清掃

忙しい先生方の手助けとして、このような大変な活動にも協力していただいています。長時間かけての作業に、学校も学校支援実行委員会も大変感謝しています。

子どもからも、「きれいになって気持ちが良い、うれしい。」学校からも、「環境は人を作る」と言われ、子どもたちの心の潤いになると信じ力を注いでいますが、支援をしていただき大変助かります。子どもたちの感性が豊かになり、ありがたい。」との声が届いています。



壁の落書き消し